1　国語

| 学校番号 | 3020 |
|---|---|

# 令和２年度　国語科

| 教科 | 国語科 | 科目 | 現代文Ｂ | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「高等学校　現代文Ｂ　改訂版」（三省堂） | | | | | | |
| 副教材等 | 「高校生のための現代思想エッセンス　ちくま評論選　二訂版」（筑摩書房）<br>「高校生のための近現代文学ベーシック　ちくま小説入門」（筑摩書房）<br>「現代文単語　げんたん」（いいずな書店）<br>「重要頻出漢字リアルマスター３３００」（尚文出版）<br>「プログレス【読解・論点・探究】現代文総演習発展編」（いいずな書店） | | | | | | |

## 1 担当者からのメッセージ

・話し合いや発表など、よりアクティブな活動を積極的に取り入れた授業も行います。主体的かつ批判的に思考し、自分の言葉や表現で正しく伝えるということ、そして他者の意見を正しく聞き取り、意見交換をするということを実践していきましょう。
・文章を読む力だけでなく、書く力をつけようとする意識を持ちましょう。文章を読んで理解できたと思っても、うまく書けないことがあります。「書く」という行為により、理解できていない点に気づいたり、思考が整理されたりすることで、より深い読みに達することができます。たくさん文章を読むことだけでなく、たくさん書くことも心がけてください。
・授業前には１年次同様必ず本文を読み、課された予習に対して自分で考えて取り組んでください。国語力養成のためには日々の予習・復習が必要不可欠となります。継続は力なり。

## 2 学習の到達目標

・文章の内容を本文に即して的確に読み取る。
・目的や課題に応じて、知識を活かしつつ様々な情報を分析、整理して、自分の考えを効果的に表現できる。
・互いを尊重し、相互理解を深めながら、自分の考えを伝え合うことができる。
・言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度で取り組めている。

## 3 学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:話す・聞く能力 | c:書く能力 | d:読む能力 | e:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 国語で理解し表現する力を主体的に高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとする。 | 目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。 | 必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。 | 近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。 | 言語文化及び言葉の特徴や決まりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。 |
| 主たる評価方 | 行動の観察<br>記述の点検<br>（ノート、ワークシート等） | 行動の観察<br>（発表等のパフォーマンスの評価） | 記述の確認及び分析（ワークシート）<br>定期考査<br>小テスト | 記述の確認及び分析（ワークシート）<br>定期考査 | 行動の観察<br>記述の確認<br>（ノート、ワークシート等）<br>定期考査<br>小テスト |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | e | | |
| 1学期 | 第一部 二、小説 | 教材:<br>「山月記」<br><br>ワークシート | ○ | | | ◎ | ○ | a:情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に理解しようとしている。<br>d:情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に理解している。<br>e:読むことに必要な場面設定や語句について理解している。 | a:行動の観察<br>記述の点検<br><br>d:記述の確認及び分析<br>定期考査<br><br>e:行動の観察 |
| | 第一部 批評・評論 | 教材:<br>「空白の意味」<br><br>ワークシート | ○ | ◎ | | | ○ | a:話す内容に対しての認識や態度を自らの内部に形成しようとしている。<br>b: 話す内容に対しての認識や態度を自らの内部に形成している。<br>e:話すこと・聞くことに必要な語句の構造的な仕組みについて理解している。 | a:行動の観察<br><br>b:行動の確認<br><br>e:定期考査<br>小テスト |
| | 第一部 七、評論 | 教材:<br>「戦争の〈不可能性〉」<br><br>ワークシート | ○ | | ◎ | | ○ | a：事実や事柄など、対象に忠実かつ性格に、読み手によく分かるよう具体的に説明しようとしている。<br>c: 事実や事柄など、対象に忠実かつ性格に、読み手によく分かるよう具体的に説明している。<br>e:語句の構造的な仕組みについて理解している。 | a:行動の観察<br>記述の点検<br><br>c:記述の確認及び分析<br><br>e:定期考査 |
| | 第二部 一、評論 | 教材:<br>「虚ろなまなざし」<br>ワークシート | ○ | | ◎ | | ○ | a:一枚の写真が持つ力を通して、物を見ること・伝えることにまつわる問題について理解を深めているか。<br>c:一つの問題を取り上げた複数のメディアによる報道を比較し、メディアを単に批判するのではなく、それを通して自らを批判的にとらえ直したりメディアを賢く利用したりする方法について報告をまとめることができるか。<br>e:メディアの権力性とともに、メディアを批判する側の動機に潜む恐れを分析し、主体性の幻想とその問題について理解したか。 | a:行動の観察<br>記述の点検<br><br>c:記述の確認及び分析<br><br>e:定期考査 |

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 第一部 八、小説 | 教材:<br>「こころ」<br><br>ワークシート | ○ | ◎ | | | ○ | a:考えの根拠を箇条で示したり、考えた過程を説明したりするなど、話の組立てや進め方を工夫し、伝えたいことがよく分かるよう話そうとしている。<br>b:考えの根拠を箇条で示したり、考えた過程を説明したりするなど、話の組立てや進め方を工夫し、伝えたいことがよく分かるよう話している。<br>e:話すこと・聞くことに必要な文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。 | a:行動の観察<br><br>b:行動の確認<br><br>e:行動の観察<br>定期考査 |
| 2学期 | 第一部 評論五 | 教材:<br>「ロゴスと言葉」<br><br>ワークシート | ○ | | | ◎ | ○ | a: 文章の組み立てや骨組みを的確に捉えようとしている。<br>d: 文章の組み立てや骨組みを的確に捉えている。<br>e:読むことに必要な語句の意味や用法について理解している。 | a:行動の観察<br>記述の点検<br><br>d:記述の確認及び分析<br>定期考査<br><br>e:定期考査<br>小テスト |
| | 第一部 評論六 | 教材:<br>「『である』ことと『する』こと」<br><br>ワークシート | ○ | | ◎ | | ○ | a:文章の内容に関わる、個性的なものの見方や考え方、発想の豊かさや観察の鋭さなどを捉えようとしている。<br>c:文章の内容に関わる、個性的なものの見方や考え方、発想の豊かさや観察の鋭さなどを捉えている。<br>e:書くことにおける言語運用が、個人や社会の中で果たしている役割について理解している。 | a:記述の点検<br><br>c:記述の確認及び分析<br>定期考査<br><br>e:行動の観察 |
| | 第二部 一、評論 | 教材:<br>「ある＜共生＞の経験から」<br><br>ワークシート | ○ | | ◎ | | ○ | a:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書こうとしている。<br>c:文章の形態や文体、語句などに合った適切な表現の仕方で書いている。<br>e:書くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。 | a:記述の点検<br><br>c:記述の確認及び分析<br>定期考査<br><br>e:行動の観察 |

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3学期 | 第二部 二、小説 | 教材:<br>「舞姫」<br><br>ワークシート | ○ | ◎ | | | ○ | a:相手の考えを踏まえて自分の考えを説明したり、考えを相対化したりして話し合おうとしている。<br>b:相手の考えを踏まえて自分の考えを説明したり、考えを相対化したりして話し合っている。<br>e:話すこと・聞くことに必要な、文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。 | a:行動の観察<br><br>b:行動の確認<br><br>e:定期考査 |
| | 第一部 五、評論 | 教材:<br>「病と科学」<br><br>ワークシート | ○ | | | ◎ | ○ | a:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。<br>d:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察している。<br>e:言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについて理解を深め、知識を身につけている。 | a:行動の観察<br>記述の点検<br><br>d:記述の確認及び分析<br>定期考査<br><br>e:行動の観察<br>記述の確認 |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。